

えぐち徹活動報告！

情報発信第8号 2002年冬！

〒820-0001 飯塚市鯉田 2525-28

TEL 0948-24-5932 FAX 0948-24-6189



発行責任者 江口徹

今年はまだづくりを考えませんか？

☆合併の議論は素敵なこと

地域のことを考えることは、自分達の未来を考えることで、すごく大切なことです。その意味で本当に合併に関する話が多くなってきたことを嬉しく思います。

だけど、もう少し深く考えてみませんか？

☆本当に合併は必要なの？

広域的なまちづくりが出来ることや、財政基盤の強化、役所の能力向上が市町村合併のメリットと言われます。その反面、合併しないともうダメかのように言われますが、飯塚市は面積71.8Km²に人口約8万人。そして職員は約700人。国から来るお金は減っていくでしょうが、きちんと工夫すれば合併しないでも充分やっていきます。この事は、市も12月議会で認めています。

ただ、嘉飯山の中でも一部の市町村の財政運営が非常に厳しい時代はすぐそこまで来ているのかも知れません。

☆合併はまちづくりの一つ

合併はまちづくりのための「手段」で「目的」ではありません。どんな「まち」、どんな「社会」で暮らしていくのかを考え、その望む将来の姿に合わせて、色々な選択肢から一番いいものを選ぶことが大切です。

☆2市8町で合併？

その合併で今、考えられているのが、嘉飯山2市8町の合併です。

飯塚市長も9月、そして12月の議会や新聞紙上で2市8町を前提に考えると言われてい

☆選択肢は他にもある！

しかし、合併を考えると、最低でも次の4つについて十分に考えるべきでしょう。

1. 嘉飯山2市8町の合併
2. 合併しない
3. 2市8町より小さな合併
4. 直方を含めた合併

1. の嘉飯山2市8町で合併すると、なんと約370Km²という福岡市(約340Km²)よりも大きな自治体となります。(春日市はなんと14.15Km²！)

果たして、このような広い自治体になると十分に地域に目が届くのでしょうか？財政効率だけでなく、十分な地域づくりが出来る市のサイズを考えないとなりません。

4. の直方を含めた合併については、ものづくりの拠点直方と飯塚の大学の頭脳を結びつけるという利点もあります。

☆自立へ向けてもっと議論を！

いずれにしても、まだまだ、議論と情報が足りません。もっともっと市民の皆様と一緒に議論しなければと思います。そのためにも徹底した情報公開が市には求められます。

直方市は、市長自らが合併の説明会などに出席して説明されています。

依存から自立へ向けて、財政問題だけでなく、まちづくりを考えた選択肢が市民に示され、市民も、市役所の職員、議員、市長も一緒に議論をする。飯塚市もそうした議論を市全体で行いたいですね。

ぜひ、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

どうする飯塚？合併？依存から自立へ行動しよう！

12月議会報告

平成13年度第4回市議会(12/5~12/20)が開催され、様々な議案が審議されました。

その主な議案は次の通りです。

- ・各種補正予算
- ・情報公開条例全面改正
- ・個人情報保護条例制定
- ・新市民プール工事契約議案(屋内・屋外)
- ・文化財保護条例改正
- ・保育所条例改正(飯塚中央保育所廃止)

☆情報公開条例全面改正☆

作られた当時は(昭和60年)には先進的だった情報公開条例ですが、今になっては時代遅れに。今回の改正で、公開の手数料(現行300円)の無料化(コピーは実費)などが実現され、時代にあったものとなりました。

また、市民の皆様への情報提供に積極的に取り組むことが質疑の中で明らかに。

より身近になった情報公開制度、市民の皆様に使われることによって更に良いモノとなります。

市民は市役所職員の雇い主です。知りたいことがあったら、遠慮せずに市役所へ行ってみませんか？結構、親切に教えていただけますよ。

☆文化財保護条例改正☆

市独自の文化財登録制度を作り、飯塚市にとって重要と思われる文化財(建物など)について登録した上で保護しようするものです。

他の一般質問をされた方々と質問点(敬称略)

道祖 満大和海洋	入札制度・第3次行政改革 学校教育・リサーチパーク 目尾開発と勝野線・広域合併
原 隆志	下水道整備・吉原町再開発
田中裕二	廃棄物不法投棄・音楽療法
北川 充	農業行政・飯塚市基本健康診査
人見隆文	健康の森公園市民プール新設
高松 昇	同和行政と同和教育・不登校
松隈一輝	筑穂町の環境汚染・産廃施設 小型焼却炉・医療廃棄物焼却施設
福澤寛治	子育て支援センター ブックスタート

えぐちとおの一般質問

今回の議会でも一般質問をしました。私の質問内容等は次の通りです。

☆新産業育成とまちづくり・ひとづくり☆

市内には、ベンチャー企業が27社誕生し、173人の雇用が生まれ大学生が飯塚に残りつつあるなど飯塚市の新産業育成は着実に実を結びつつあります。

もっと市民が飯塚市に自信を持てるようにその成果を知っていただくことの大切さを指摘し、広報の充実を要望しました。

☆市町村合併と地方分権☆

2市8町だけでなく様々なパターンを考え、市民に情報を公開しながら議論を進めることを要望しました。もっともっと議論が必要ですよ。(左ページもご覧下さい。)

日曜議会傍聴者へのアンケートの回答の一部です。ご協力ありがとうございました。

なお、ご意見を参考に審議した結果、**今年も日曜議会を開催することが決定**しました。

- 休日に本会議があることは勤め人には喜ばしい。又、企画をお願いしたい。
- 本会議をビデオ撮りして、そのビデオテープを市報と一緒に回覧してほしい。
- 議会だよりでの議員名は当然実名にすべき。
- 席を立つ議員が目立つ/休憩後、議員が戻らない/始まる時間の予鈴があると良い。
- 幅広く市民の要望や意見等が発言できる場がほしい。
- 女性議員がもっと増えればいいと思う/眠っている議員がおられたが、もっと真剣に。
- 傍聴席への出入口がせまく、且つ傾斜が厳しすぎる。傍聴をためらう要因に。
- 市町村合併を議員や市職員ばかりで決定させることは駄目。各町内会等で市民などが納得したうえで決定すべきだ。

議会のホームページに議事録が追加になりました。一二年度以降の本会議の記録が、発言者やキーワードでの検索が可能になりました。私のホームページでも、一般質問の記録などを掲載しています。こちらもご利用下さい。また図書館では、紙上の会議録も読めます。

辛口コラム

～行政と信頼～

今回の12月議会に関する新聞記事の中で一番大きく扱われたと私が感じたのは、残念ながらプールの問題でした。

工事契約の議案が2つ（屋内プール本体工事と屋外プール本体工事）出ていました。通常は「反対なし」となるようなこの議案ですが、採決の結果は反対者は私の知る中でも7人。

プールに関する一般質問の時に議会審議が止まったり、委員会提出の資料の数字が大きく変更になったりしたことを、新聞でも取り上げられたのですが、濾過器の選定を巡っての市の資料の数字の変わり様にはオドロキの一言。

以前、600万円程度と出ていた数字がなんと今回の資料では1600万円近くに。こんなモノを見せられて信じると言うのが無理だと思う・・・

考えたら、昨年幼稚園の統廃合の時、市教委は「14年度の入園希望は80人程度の見込みだから3～5歳まで各1クラスの3クラスで十分」と言っていたような気がする。果たして10月。募集をしたらまったく違う数字。とうとう4月からは120人以上で5クラス。遊戯室が教室になる有様。

おっと、他にも同じような事があったような気が・・・

市民のためのプールや幼稚園。せつかくの市民のための仕事が信頼を失うきっかけになってしまう。

ホントに多くの職員の方々は一生涯懸命仕事をしておられるのに、一つのことから信頼が崩れていってしまう。信頼は勝ち取るものだと私は思っています。

この厳しい不況の中、皆様から預かった大切な税金を使って行われる市役所の仕事。積極的に市民の方に市役所の仕事を知っていただく努力、きちんと数字を確かめる作業がもっともっと求められているのではないのでしょうか。そのことは、私達議員にもあてはまります。

(自戒の念をこめて 1月1日)

★ご意見コーナー★

皆様方から寄せられたご意見の中から幾つかをQ&A形式でご紹介いたします。

Q 顔の見える市政報告会は開いているの。

A すみません。m()mまだ、やっていません。でも呼ばれたら喜んで行きますので声をかけて下さいね。

Q 議員は合併反対が多いの？

A いいえ、そんなことないと思います。きちんと考えなければという意見は多いです。

Q 議会報ってなんで匿名なの?!なんで、実名にしないの!!

A その通りです!選挙で選ばれた議員が議会でどんな発言しているのか。当然実名にすべきだと考えます。

他市町村の議会報を見ても、匿名は少数派。質問議員の顔写真付きでもっと詳しく載せる自治体や特集を組む自治体もあります。議会報と私の活動報告の一般質問コーナー(裏面)を比べたら、誰の発言かわかりますよ。

Q こんな不況なのに議員報酬あげるな!(´へ´)(怒!)

A

☆清溪セミナーへ今年も参加☆

地方議員や首長の手作りの勉強会の清溪セミナーへ昨年に続き参加しました。

今年で6回目を迎えた清溪セミナー。今回は飯塚からは私を含めて3人が参加。全国から集まった100名近い方々と密度の濃い意見交換が出来ました。

セミナーの中身は、石原伸晃行革担当大臣の特別講演や、ホテル税で石原都知事とバトル?をした鳥取県知事の片山さんの講演など盛りだくさん。

また、今回は実行委員になったこともあり、なんとニュースステーションなどでおなじみ白鷗大学教授の福岡政行さんのとなりでパネリストとして飯塚の取り組み(CSLIとの共同研究やベンチャー企業の芽生えなど)を紹介するチャンスに恵まれました。

ぜひ!議会へおいで下さい。傍聴は誰でも(市民以外も)OKで出入り自由(委員会が部屋の都合で10名まで)なお2月議会は2月21日開会予定。★詳しくは、議会事務局2215500内線402まで

1月26日大江先生特別講演

～「いじめ」からわが子を守るためには～

場所 イツカコミュニティセンター (託児・手話通訳あり)

日時 1月26日(土) 10時30分～12時 (受付開始10時～)

昨年11月の菟田中学校研究発表会で特別講演をしていただいた鹿児島の大江先生(道徳)。菟田中学校の生徒さんや保護者の方は覚えておられる方も多と思います。その大江先生に、また、飯塚でお話をさせていただけることとなりました。

『いじめは犯罪だ』、『保護者(市民)に対する道徳教育が大変重要なのに、その場はほとんどないのが現状です。保護者(市民)に対する道徳教育が充実すれば、家庭教育力も向上しますし、人権・偏見などの問題も少しは解消できると信じています』と言われる大江先生の豊富な資料・映像に支えられた魅力たっぷりの講演。

今回は、「いじめ」を題材に、子育て中のお父さん・お母さん、そして市民の方を対象にわかりやすく、熱く語っていただきます。

ホントに、お褒め!の大江先生のお話を、ぜひ多くの方々に聞いていただき、「いじめ」、「子育て」、そして「地域づくり」について、考え行動していただきたいと思ひます。

※託児については、事前にお申し込み下さい。

問い合わせ先 江口徹 TEL/FAX 0948-24-6189まで

★要点筆記公開決定!!

前々号、そして前号と、議会の委員会記録の公開について、審査会の答申どおり「要点筆記は公開すべき」と主張してきましたが、昨年12月13日の議会運営委員会で各会派の意向がまとまり、12月21日から今まで非公開の取り扱いだった要点筆記の委員会記録を公開することが決定しました。

昨年、議会は、日曜議会の開催、手話通訳の一部導入、傍聴席への車イス用リフトの設置などより皆様に近づけるように取り組んできました。年末と遅くはなりましたが、議員の皆様の賛同を得て議会の審議の公開がなされたことを、まずは素直に喜びたいと思ひます。

サポーター募集!
年に4回発行している活動報告もう8号となりました。応援して頂ける方々のご協力を得ながら、お配りしています。もっと多くの方に読んでいただきたいため、「近所の20軒だったら配ってあげるよ!」「私の店に置いてあげる」という方、ぜひご連絡ください。

ホームページ更新しています!!(毎月更新!)

皆様にお約束していたホームページでの情報提供。私の活動報告を中心に、政策提言など、紙面では提供が難しい様々な情報を、下のアドレスで提供しています。

皆様のご意見・ご質問をお受けする場所、思いを伝える場所が出来れば良いと思って掲示板もご用意しました。どうぞお気軽にご利用下さい。

また、メール・お葉書・ファックスでのご意見ご質問等もお受けいたしています。メールを頂いた方には月数回程度、議会報告やイベント案内のメールもお送りしていますので、「メール版活動報告希望」だけのメールでも結構ですので、お気軽にどうぞ。

ホームページ <http://www.geocities.co.jp/WallStreet-Bull/4535/index.html>

メールアドレス kawasaki1@mx7.tiki.ne.jp